

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

30年度の事業報告書

30年4月1日から31年3月31日まで

特定非営利活動法人どんぐりはうす

1、事業の成果

平成30年は、心身の発達に障害や遅れがみられる子供たちが、仲間と共に安全で豊かな放課後を過ごせるようにする事、また、親も安心して働く事が出来るようにする事に重点を置いて「児童発達支援・放課後等デイサービス」及び「相談支援事業」を行った。

本年度は、多くの取り組みを行った。子供達が夢中になったのは、畑の作物作り・収穫でした。玉葱、ジャガイモ、オクラ、ミニトマト、スナップエンドウなどを作りました。そして、出来た作物を使って収穫祭もしました。

また、恒例の「どんぐり祭り」の開催も盛大に行った。多くの家族さん、ボランティアさんの応援もあり、子供たちは大いに盛り上がり、大盛況・大好評でした。

職員のやりがいにも繋がり、とても喜んでいきます。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 定款に 記載し た事業 | 具体的な事業内容 | 実 施 日 数 | 実 施 場 所 | 従 事 者 の 人 数 | 受 益 対 象 者 の 範 囲 及 び 人 数 | 事 業 費 の 金 額 (千円) |
|--------------------------|--|---|---------------------------------|----------------------------|--|------------------------------------|
| 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 | <p>【 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 】</p> <p>(1)「日常生活動作・社会適応訓練・レクリエーション」</p> <p>・日常生活動作に関しては、年齢・発達段階も大きくなる為、あいさつから始まるどんぐりの日課を中心とし、個々の課題を設定し取り組んできました。パニック・偏食・こだわり・粗暴行為等たくさんの課題がありました。その子の課題を共有し指導・支援をしてゆくことが大切であると感じました。</p> <p>・社会適応訓練に関しては、屋外・公共の場所に出掛ける機会を多く設けました。公共の場に出掛ける、公共のルールを知る、多くの人と関わることが大切だと考えます。そんな活動を経験し、挨拶を出来るようになった子も多くいますし、自信をつけた子も沢山いました。子供たちが、その場その場で出会った人と会話しているのを見るととても嬉しく思いました。</p> <p>・レクリエーションに関しては、室内の余暇指導に加えて、屋外での体験の機会を多くしました。「子供達が年頃になった時、仲間と一緒に出来たら良いな」</p> | 平 日 ・ 土 曜 日 ・ 祭 日 | 上 富 田 町 市 ノ 瀬 | 11人 | 支援学 校の児 童・生徒 及び地 域小学 校の児 童・生徒 | 27,112 |

そんな事をイメージしながら、・ボーリング・エネラン
遠足・キス釣り・カラオケ・みかん狩り・ランチ体験・JR
体験などなど・・・職員さんの事前の準備は大変でした
が、しっかり伝える事で子供達も楽しめ良い経験になっ
たと思います。

(2)「送迎」

地域の小学校の利用者が多くなり、公用車を増やし現在
6台の公用車で田辺方面・上富田龍神方面・白浜方面の
送迎を行っている。今後に於いても、多くのニーズに応
え行きたいと考えます。大きな事故も無く、1年が終わ
れた事をうれしく思い、今後も安全運転に心がけて行き
ます。

(3)「障害のある人、その家族及び関係者他からの相談」

「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」を3月に
立ち上げました。

放課後等デイを利用することになった子供の施設内の支
援計画だけでなく、その子の必要なサービスの組み立
て・計画が出来るようになりました。どんぐりはうすの
卒業生に対しても継続して支援してまいります。

総合的な計画ができる様になったことで、田辺・西牟婁
圏域の事業所との繋がりも増えます。また、直接どんぐ
りはうすの門を叩いてくれる方が増え、利用者の獲得に
もつながる事になります。現在契約件数は40件です。

(4)「地域社会に対する普及活動」

障害児・者に対する理解・新規利用者の募集を兼ねて、
啓発活動を行っている。

大きな取り組みの一つが、26年度から始まった市ノ瀬
小学校との交流です。

30年度は、小学校の毎月第一金曜日午後の本の読み開
かせの会に参加させて頂きました。

学校の図書室でまっていると、各学年の学級委員長が迎
えに来てくれて教室に案内してくれます。各学年別に交
流をしました。放課後の子供達もどんぐりはうすに遊び
に来てくれるようになりました。

子供達が、自然に関わりを持ち会話をしたり、ゲームを
したりできる様になってほしいと思います。

【 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 】

【 成果と課題 】

どんぐりはうすの事業・取り組みは、日々の積み重ねが大切であり、年を重ねるごとに充実してきました。内容に関しても、マンネリ化しない様、新しい発想を取り入れて参りました。

「キス釣り体験」「交通安全教室」「減災教室・起震車体験」「南部までの乗り継ぎを含めた電車体験」などは、初めての子が殆どでリスクも大きかったですが、実施して本当に良かったと思います。職員も感動的でした。

家族会の協力で開催した、「バーベキュー大会」「どんぐり祭り」「餅つき大会」などは、家族さんとの距離がぐっと近くなりとても意味があると感じました。

しかし、冒頭で触れましたが、行政から事業所に求められている課題は大変大きいです。

より高い専門性と取り組み、そして、それを裏付ける資格・資料・記録等の整備が求められ、業務量は増大しています。ゆったりと子供と向き合い、親御さんと子供の未来について話し合う時間などを見つけるのが難しくなりそうです。

【 事業所の課題 】

- ① 職員の専門性を高める事（研修等）、有資格者・優秀な職員の採用。
- ② 利用者の数を増やし、日々の利用者数を充足させて、収入の安定を図る。（目標は、契約登録者数が60名、日々の利用者数が20名以上です。）
- ③ 登校拒否で学校に行けない子供が複数います。知的にも高く、運動能力も優れている。その子供たちの支援。
- ④ 家族・行政・学校等と連携を行い、支援の成果を上げる。

【 法人の課題 】

- ① 組織力を高め法人の運営に取り組む。
- ② 福祉事業の現状、体制の変更等に対応し、事業展開を考える。

以上

決 算 報 告 書

第 9期

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

特定非営利活動法人 どんぐりはうす

和歌山県西牟婁郡上富田町市ノ瀬1251番地

活 動 計 算 書

【税込】(単位：円)

特定非営利活動法人 どんぐりほうす

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

【経常収益】

【受取助成金等】

助 成 金 800,000

【事業収益】

教材・活動収益 266,300

障害児通所支援事業収益 32,969,482

利用者負担金収益 1,467,117 34,702,899

相談支援事業障害児給付費収益 1,094,420

【その他収益】

受 取 利 息 275

雑収入 247,232 247,507

経常収益 計

36,844,826

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給 料 手 当(事業) 17,559,253

賞 与 手 当(事業) 3,533,599

退職給付費用 1,053,000

退職給付費用(過去金) 229,640

通 勤 費(事業) 466,200

法定福利費(事業) 1,459,069

福利厚生費(事業) 14,529

人件費計 24,315,290

(その他経費)

教 材 費 442,329

車 両 費(事業) 82,467

車両燃料費(事業) 674,376

通 信 費(事業) 121,483

消 耗 品 費(事業) 107,025

修 繕 費(事業) 95,663

水道光熱費(事業) 429,267

会議費(事業) 47,578

減価償却費(事業) 840,708

雑 費(事業) 3,726

その他経費計 2,844,622

事業費 計

27,159,912

【管理費】

(人件費)

給 料 手 当 3,872,160

賞 与 手 当 959,040

退職給付費用 288,000

退職給付費用(過去分) 369,600

通 勤 費 72,000

法定福利費 1,459,054

福利厚生費 147,042

人件費計 7,166,896

(その他経費)

事 務 費 255,606

理事会運営費 15,000

旅費交通費 38,943

車両燃料費 74,929

通 信 費 122,833

消 耗 品 費 290,608

修 繕 費 60,990

水道光熱費 207,486

広告啓発費 4,499

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 どんぐりはうす

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

| | | | | |
|--------------|-----------|-----------|------------|--|
| 新聞図書費 | 24,763 | | | |
| 保 険 料 | 467,550 | | | |
| 諸 会 費 | 19,000 | | | |
| 租 税 公 課 | 463,800 | | | |
| 支払手数料 | 155,085 | | | |
| 研 修 費 | 23,750 | | | |
| 雑 費 | 13,038 | | | |
| その他経費計 | 2,237,880 | | | |
| 管理費計 | | 9,404,776 | | |
| 経常費用計 | | | 36,564,688 | |
| 当期経常増減額 | | | 280,138 | |
| 【経常外収益】 | | | | |
| 経常外収益計 | | | 0 | |
| 【経常外費用】 | | | | |
| 経常外費用計 | | | 0 | |
| 税引前当期正味財産増減額 | | | 280,138 | |
| 当期正味財産増減額 | | | 280,138 | |
| 前期繰越正味財産額 | | | 40,021,233 | |
| 次期繰越正味財産額 | | | 40,301,371 | |

貸借対照表

特定非営利活動法人 どんぐりはうす
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成31年 3月31日 現在

| | | 《資産の部》 | |
|---------------|--|------------|------------|
| 【流動資産】 | | | |
| (現金・預金) | | | |
| 現金 | | 172,450 | |
| 紀陽銀行 預金 | | 2,527,765 | |
| 郵便局1 預金 | | 205 | |
| 郵便局2 預金 | | 520 | |
| J A 積立 | | 6,410,640 | |
| 現金・預金 計 | | 9,111,580 | |
| (その他流動資産) | | | |
| 未収収益 | | 6,775,592 | |
| 立替金 | | 28,480 | |
| その他流動資産 計 | | 6,804,072 | |
| 流動資産合計 | | | 15,915,652 |
| 【固定資産】 | | | |
| (有形固定資産) | | | |
| 土地 | | 13,600,000 | |
| 建物 | | 10,266,431 | |
| 車両運搬具 | | 706,116 | |
| 器具備品 | | 582,345 | |
| 有形固定資産 計 | | 25,154,892 | |
| (投資その他の資産) | | | |
| リサイクル預託金 | | 7,750 | |
| (投資その他の資産) 合計 | | 7,750 | |
| 固定資産合計 | | | 25,162,642 |
| 資産の部 合計 | | | 41,078,294 |
| | | 《負債の部》 | |
| 【流動負債】 | | | |
| 未払金 | | 655,600 | |
| 預り金 住民税 | | 42,500 | |
| 預り金 雇用保険 | | 78,823 | |
| 流動負債 計 | | 776,923 | |
| 負債の部 合計 | | | 776,923 |
| | | 《正味財産の部》 | |
| 【正味財産】 | | | |
| 前期繰越正味財産額 | | 40,021,233 | |
| 当期正味財産増減額 | | 280,138 | |
| 正味財産 計 | | 40,301,371 | |
| 正味財産の部 合計 | | | 40,301,371 |
| 負債・正味財産合計 | | | 41,078,294 |

財務諸表の注記

特定非営利活動法人 どんぐりはうす

平成31年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正
NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 事業費の内訳

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：法人法税の規定に基づく定額法

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

| 科目 | 障害児通所 支援事業 | 事業部門 | 管理部門 | 合計 |
|----------------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| I 経常収益 | | | | |
| 1. 助成金 | 800,000 | 800,000 | | 800,000 |
| 2. 障害児通所支援事業収益 | 34,702,899 | 34,702,899 | | 34,702,899 |
| 3. 相談支援収益 | 1,094,420 | 1,094,420 | | 1,094,420 |
| 4. 受取利息 | 275 | 275 | | 275 |
| 5. その他収益 | 247,232 | 247,232 | | 247,232 |
| 経常収益計 | 36,844,826 | 36,844,826 | | 36,844,826 |
| II 経常費用 | | | | |
| 1. 人件費 | | | | |
| 給料（賞与）手当 | 21,539,907 | 21,539,907 | 4,922,345 | 26,462,252 |
| 退職給付費用 | 1,033,000 | 1,033,000 | 308,000 | 1,341,000 |
| 退職給付費用（過去金） | 229,640 | 229,640 | 369,600 | 599,240 |
| 法定福利費 | 1,459,069 | 1,459,069 | 1,459,054 | 2,918,123 |
| 福利厚生費 | 14,529 | 14,529 | 147,042 | 161,571 |
| 人件費計 | 24,276,145 | 24,276,145 | 7,206,041 | 31,482,186 |
| 2. その他経費 | | | | 0 |
| 教材費 | 442,329 | 442,329 | | 442,329 |
| 会議費 | 47,578 | 47,578 | | 47,578 |
| 事務費 | | | 255,606 | 255,606 |
| 理事会運営費 | | | 15,000 | 15,000 |
| 旅費交通費 | | | 38,943 | 38,943 |
| 車両費・車両燃料費 | 756,843 | 756,843 | 74,929 | 831,772 |
| 通信費 | 121,483 | 121,483 | 122,833 | 244,316 |
| 消耗品費 | 107,025 | 107,025 | 290,608 | 397,633 |
| 修繕費 | 95,663 | 95,663 | 60,990 | 156,653 |
| 水道光熱費 | 429,267 | 429,267 | 207,486 | 636,753 |
| 広告啓発費 | | | 4,499 | 4,499 |
| 諸会費 | | | 19,000 | 19,000 |
| 新聞図書費 | | | 24,763 | 24,763 |
| 保険料 | | | 467,550 | 467,550 |
| 租税公課 | | | 463,800 | 463,800 |
| 支払手数料 | | | 155,085 | 155,085 |
| 研修費 | | | 23,750 | 23,750 |
| 減価償却費 | 840,708 | 840,708 | | 840,708 |
| 雑費 | 3,726 | 3,726 | 13,038 | 16,764 |
| その他経費計 | 2,844,622 | 2,844,622 | 2,237,880 | 5,082,502 |
| 経常費用計 | 27,120,767 | 27,120,767 | 9,443,921 | 36,564,688 |
| 当期経常増減額 | 9,724,059 | 9,724,059 | △ 9,443,921 | 280,138 |

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

| 科目 | 期首取得価額 | 取得 | 減少 | 期末取得価額 | 減価償却累計額 | 期末帳簿価額 |
|-----------|-------------------|-------------------|----------|-------------------|--------------------|-------------------|
| (有形固定資産) | | | | | | |
| 建物 | 4,475,447 | 6,400,000 | 0 | 10,875,447 | △ 609,016 | 10,266,431 |
| 車両運搬具 | 6,745,476 | 0 | 0 | 6,745,476 | △ 6,039,360 | 706,116 |
| 器具備品 | 1,428,460 | 0 | 0 | 1,428,460 | △ 846,115 | 582,345 |
| 土地 | 0 | 13,600,000 | 0 | 13,600,000 | | 13,600,000 |
| 合計 | 12,649,383 | 20,000,000 | 0 | 32,649,383 | △ 7,494,491 | 25,154,892 |

財 産 目 録

特定非営利活動法人 どんぐりはうす
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成31年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

| | |
|---------|-----------|
| 現 金 | 172,450 |
| 紀陽銀行 預金 | 2,527,765 |
| 郵便局1 預金 | 205 |
| 郵便局2 預金 | 520 |
| J A 積立 | 6,410,640 |
| 現金・預金 計 | 9,111,580 |

(その他流動資産)

| | |
|-----------|-----------|
| 未 収 収 益 | 6,775,592 |
| 立 替 金 | 28,480 |
| その他流動資産 計 | 6,804,072 |

流動資産合計

15,915,652

【固定資産】

(有形固定資産)

| | |
|----------|------------|
| 土 地 | 13,600,000 |
| 建 物 | 10,266,431 |
| 車両運搬具 | 706,116 |
| 器具備品 | 582,345 |
| 有形固定資産 計 | 25,154,892 |

(投資その他の資産)

| | |
|---------------|-------|
| リサイクル預託金 | 7,750 |
| (投資その他の資産) 合計 | 7,750 |

固定資産合計

25,162,642

資産の部 合計

41,078,294

《負債の部》

【流動負債】

| | |
|-----------|---------|
| 未 払 金 | 655,600 |
| 預り金 住 民 税 | 42,500 |
| 預り金 雇用保険 | 78,823 |
| 流動負債 計 | 776,923 |

負債の部 合計

776,923

正味財産

40,301,371